



下野市では、学校、保護者、関係機関との連携のもと、児童生徒の個々の特性に応じた支援をより充実させ、子どもたち一人一人が「のびのび輝く下野の子」に育つよう、『特別支援教育推進計画』を策定しました。

下野市の特別支援教育の情報をシリーズで紹介していきます。

## 特別支援教育とは？

障がいの有無にかかわらず、すべての児童生徒に対して、一人一人が本来持っている力を最大限に発揮できるように、きめ細かな支援を行うことが特別支援教育です。すべての教育活動の基本となるものです。

子どものよき理解者になるためのキーワード

# 『気づくこと 認めて支えて』

## 「気づき」から始まりませう

何度注意しても、同じような失敗やトラブルを繰り返している場合、これが子どもからの信号です。これらのつまづきのサインに早く気づき、子どもの特性に合ったかわりを工夫していくことがとても大切です。

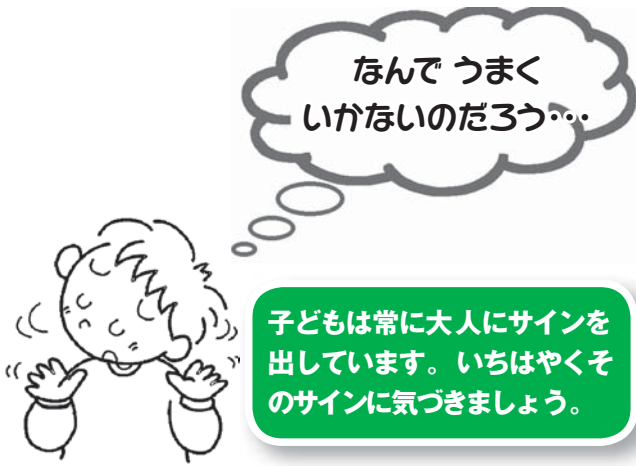
## 「認める」が理解への鍵

その子なりにがんばっていることを、周りに理解されないまま、しかられたり非難されたりすると、子どもは意欲を失ったり自信がもてなくなったりします。

自分のよさをわかってくれる人がいる、がんばりを認めてくれる人がいるという安心感が人への信頼の心を育て、自己肯定感を高めることにつながります。

## 「支える」ことが大切です

ほめて認めることが子どもの成長をうながします。良いところに気づき、言葉にして子供に伝えましょう。



- 「君のいいところは○○だね」「よし、できるぞ」「こうするといいな」などの温かい言葉かけをしましょう。
- 自分の良い点に気づかせ、伸ばしましょう。
- 困ったときに、助けを求める力を育てましょう。
- 「できた」という経験をたくさん積みませ、自信を持たせましょう。
- よいふるまい方を具体的に教え、認めてほめて伸ばしましょう。

## 子どものよき理解者に



小・中学校では学校全体で特別支援教育に取り組んでいます

一人ひとりの教育的ニーズに応じるために、特別支援教育コーディネーターの教員が中心となって、手立てを検討し役割を分担してチームで支援します。子どもの最大の理解者である保護者の皆さんもチームの一員です。学校と協力して支援を続けましょう。

### ●問い合わせ先

学校教育課

☎(52) 1118

✉gakokuyoku@city.

shimotsuke.lg.jp